

第7回 多職種で考える肝臓病治療の会

肝臓病の治療はここ数年で目覚ましく進歩し、臨床の現場ではいろいろな薬剤が使われるようになってきました。しかし、肝硬変ではアンモニア代謝や蛋白代謝をはじめとして糖代謝異常など様々な代謝異常を合併することから栄養治療が治療の基本であり、薬剤と栄養治療をうまく組み合わせることが重要です。多職種で患者に向き合うことが重要です。

記

日 時：2025年11月29日(土) 13:30～16:35

場 所：薬学ゼミナール市ヶ谷教室(注:前回と会場が異なりますのでご注意ください)

住 所：東京都新宿区市谷本村町3-23

最寄駅：JR市ヶ谷駅 徒歩分、地下鉄 市ヶ谷駅 徒歩7分

会 費：2,000円(認定薬剤師研修単位が必要な方は300円追加いたします)

＊おつりの必要のないようにご準備をお願いします

＊＊席数に限りがありますので申し込みにそえない可能性がありますのでお早めにお申し込みください。

- <基調講演1>司会 秀和総合病院 黒澤美穂奈先生
『肝硬変における分岐鎖アミノ酸製剤の使い方と意義』
講 師:秀和総合病院 内科部長 鈴木亘知先生
(質疑応答を含めて45分)
- <基調講演2>司会 茨城キリスト教大学 石川祐一先生
『糖尿病治療における抗糖尿病薬』
講 師:吉川中央総合病院 薬剤科 相良克海先生
(質疑応答を含めて45分)
(休憩5分)
- <特別講演>司会 杏林大学 川村直弘先生
『慢性肝疾患における糖代謝異常とその対策』
講 師:秀和総合病院 内科部長 鈴木亘知先生
(質疑応答を含めて90分)

＊日本病態栄養学会[第一群日本糖尿病療養指導士(栄養士・管理栄養士)]1単位申請中
日本病態栄養学会 病態栄養専門(認定)管理栄養士更新単位1単位 申請中
一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター(認証研修機関(G13))[認定薬剤師研修単位]2単位
認定薬剤師研修単位が必要な方は薬剤師免許番号を忘れないようにご持参ください。

後援 EAファーマ株式会社 株式会社森永乳業クリニコ 一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター

＊参加を希望なさる方は施設名、お名前をご記入の上、Faxをお願いします。会場の関係上、人数には限りがありますので希望に添えない場合があります。その時はご連絡いたしますので連絡先を必ずご記入ください。

貴施設名 _____ 所属 _____
(ふりがな)
御芳名 _____ 職種 _____
連絡先(Fax・MAIL) _____

申込先:秀和総合病院 医局秘書 堀内 聡乃 Fax:048-737-5575 Tel:048-737-2121

メール kanzo2023@outlook.jp

Fax, メールのどちらでも結構ですがメールの場合は上記記載事項を明記してください

案内図



会場 薬学ゼミナール市ヶ谷教室

〒162-0845

東京都新宿区市谷本村町3-23

ザ・パークハウス市ヶ谷

Tel: 03-6265-0389

＊第6回の会場とは違いますので間違わないようにお願いします。

教室への詳しい活き方は薬学ゼミナールの市ヶ谷教室のホームページを参照ください。